

原子炉利用研究者グループ新旧幹事会 議事録

日時：2021年1月18日(月) 15:00～15:50

場所：Zoom による Web ミーティング

出席者（敬称略）

所外：中村 浩之（東京工業大学）、瓜谷 章（名古屋大学）、渡辺 賢一（名古屋大学）、篠原 厚（大阪大学）、大場 洋次郎（日本原子力研究開発機構）、千葉 豪（北海道大学）、大浦 泰嗣（東京都立大学）、鈴木 達也（長岡技科大）、三浦 勉（産業技術総合研究所）、田中 憲一（広島大学）

所内：櫻井 良憲、増永 慎一郎、田中 浩基、日野 正裕、伊藤 大介、近藤 夏子、高田 卓志、関本 俊

（事務局補佐）川口 昭夫、（事務局）鶴田 八千世

配布資料：

1. 令和 2 年会計報告 令和 3 年 予算（案）、R2 収支表
2. 前回（2020年10月14日）幹事会議事録
3. 旧幹事役割分担表 と得票数
4. 新幹事選挙得票数

議題：

1. 令和 2 年(2020.1～2020.12) 会計報告 および 令和 3 年予算（案）について
2. 新幹事紹介／役割分担
3. 第 4 期中期目標期間における共同利用・共同研究拠点の認定のための要望書作成について
4. アンケート実施について（コロナ禍での共同利用に関する要望 等）
5. 名誉会員の推薦について

渡辺代表幹事からの挨拶の後、議事次第に従い、新旧会が行われた。

1. 令和 2 年(2020.1～2020.12) 会計報告 および令和 3 年予算（案）について

櫻井総務担当幹事が鈴木会計担当幹事の代理として資料 1 にもとづき令和 2 年(2020 年 1 月 - 2020 年 12 月)の会計報告について説明を行った。また中村会計監査担当幹事から、問題はなかったとの説明があった。

引き続き、同様に、令和 3 年（2021.1～2021.12）予算（案）について説明があり、予算案が認められた。

2. 新幹事 紹介 / 役割分担

得票数及び内規に従い、新幹事の役割分担を行った。下記に決まった分担を示す(敬称略)

代表幹事： 瓜谷 章 (名大)

総務担当： 鈴木 実 (複合研) ※

会計担当： 田中 浩基 (複合研)

会計監査担当： 佐野 忠史※ (近大)

広報担当： 櫻井 良憲 (複合研)

庶務全般担当： 中村 浩之 (東工大)、渡辺 賢一 (名大)、高宮 幸一※、日野 正裕 (複合研)

庶務記録担当： 堀 順一※、近藤 夏子、木野村 淳※ (複合研)

庶務宿舎利用環境担当： 鈴木 達也 (長岡技科大)、三浦 勉 (産総研)、納富 昭弘※ (九大)、高橋 浩之 (東大) ※、大場 洋次郎 (原子力機構)、田中 憲一 (広大)、千葉 豪 (北大)、高田 卓志、関本 俊 (複合研)

※本日欠席で後日要確認 (会計監査担当についてももし辞退の場合は、庶務宿舎利用環境担当の中から得票の順に依頼する)。

※後日、確認したところご快諾いただいた。

3. 第4期中期目標期間における共同利用・共同研究拠点の認定のための要望書作成について
櫻井総務担当が原案を作り、旧幹事会でまとめ、1/29までに提出することにした。

4. アンケート 実施 について (コロナ禍での共同利用に関する要望 等)

前回(2020年10月14日)の議事録確認を行い、その後の状況を含めて、アンケートを実施することにした(新幹事会に引き継ぐ)。

5. 名誉会員の推薦について

名誉会員の資格やメリット等の質疑があった(主な対象者の方は、定年で御退職された先生方。名誉会員のメリットは、原子炉利用研究者グループの動向(メーリングリストに追加)や複合研の広報誌等の情報が届くこと)。

6. その他

11月のKUR運転時の宿泊環境は、共同利用宿舎が「1室1名」の利用者制限、周辺ホテルの閉鎖が相次ぎ、大変厳しいものであった。4のアンケートや庶務宿舎利用環境担当に関連する話題であり、解決は容易ではないが、少なくとも所側に相談する。

次回総会は将来計画短期研究会(2021年2月18日(木))に合わせてオンラインで実施する方針。今後日程を詰める。

(以上)